

(公社)北海道栄養士会札幌石狩支部 セミナーのご案内

食べることを通じての人との関わり

(公社)北海道栄養士会札幌石狩支部では毎年4月に春期研修会並びに定期総会を開催しています。今回は午後の部に看護師・随筆家である「宮子あずさ先生」よりご講演いただきます。ぜひこの機会に宮子先生のお話を栄養士と一緒に聞いてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

-
- ◆日時 平成25年4月20日(土) 13:00~14:30 (受付12:30~)
 - ◆会場 かでる2・7 4F 大会議室 TEL (011) 204-5100
札幌市中央区北2条西7丁目
 - ◆参加費 800円(当日受付にてお支払いください)
 - ◆申込方法 裏面の申込用紙に氏名・所属・連絡先電話番号を記載の上、FAXでお申し込みください。《4月6日(土)必着です》
 - ◆定員 50名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます
 - ◆問合せ先 養護老人ホーム 札幌市長生園 吉田めぐみ
TEL(011)614-1171 ※申込み先とは異なりますのでご注意ください
平日9:00~17:00 ※当日のお問い合わせはご遠慮ください
 - ◆主催 公益社団法人 北海道栄養士会札幌石狩支部



宮子あずさ先生 プロフィール

看護師の立場から看護の現状を本音で語る。東京厚生年金病院に22年勤務。経験は内科、精神科、緩和ケアの3病棟。看護師長歴7年。看護師として働きつつ、看護雑誌を中心に文筆活動、講演を行う。研究も含めテーマは看護師が仕事の意味を味わいながら、息長く働ける状況づくりである。

● 職歴・経歴

1987年 東京厚生年金看護専門学校卒業

在職中から大学通信教育で学び、短大1校、大学2校、大学院1校を卒業。

経営情報学士(産業大学)、造形学士(武蔵野美術大学)、教育学修士(明星大学)を取得している。

2009年より、東京女子医科大学大学院看護学研究科博士後期課程看護職生涯学習発達学専攻 在学中。

現在は、都内精神病院で訪問看護室に勤務(非常勤)。

● 主な著書

『気持ちのいい看護』

『看護師が見つめた人間が病むということ』

『元気の出る看護論』

